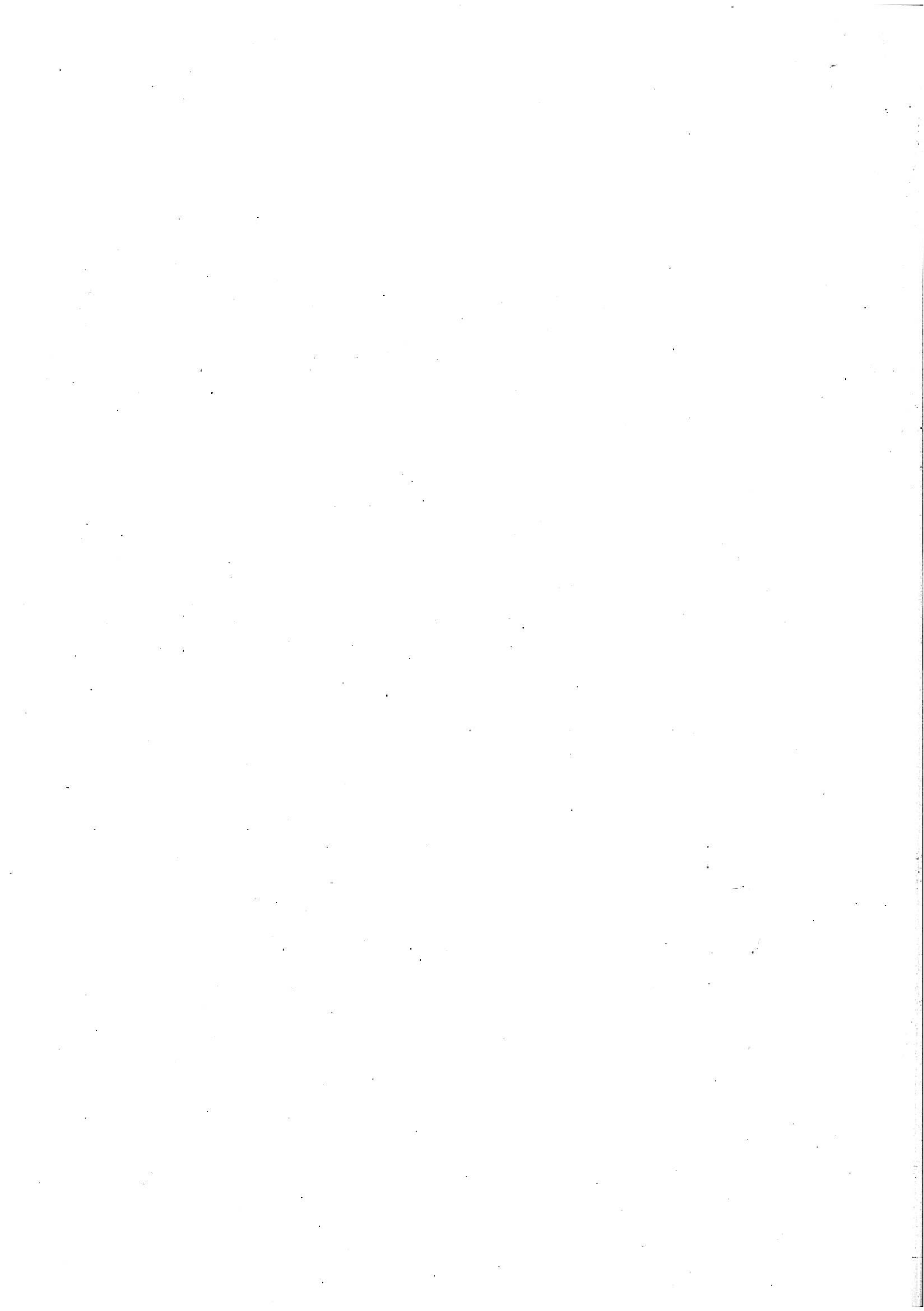
LINN
IKEMI & GENKI
CD PLAYER OWNERS MANUAL

Introduction

リン製品をご購入下さいましてありがとうございます。
IKEMI と GENKI はリンの最も新しい CD プレーヤーです。操作内容には同一の点が多いので、どちらの CD プレーヤーにもこのマニュアルが添付されています。

セットアップ

この章ではCDプレーヤーを開梱し他のHI-FI機器とつなぐ方法をご説明しています。

開梱

IKEMI、GENKIの箱には以下のアイテムが入っています。

- 本体
- リモコン
- 電源ケーブル
- スペアヒューズ
- 接続ケーブル
- 本マニュアル

お引越しなどで製品を移動される場合のため、箱は取っておかれることをお勧めいたします。
警告：100Vに設定するまでは、電源コードを接続しないで下さい。

電圧設定

IKEMI、GENKIは電源事情に適合するように設定変更なさるまでは電源コードを接続しないで下さい。電圧設定は、本体リアパネルのボルテージセレクターをマイナスドライバーなどを用いて回転させることで行います。

230V：230－340V地域
115V：100－115V地域
＊弊社出荷時に100Vに設定してありますが、念の為ご確認下さい。

ヒューズ

ヒューズを交換する際には、正しいヒューズを選択するようにして下さい。

ボルテージセレクターの左にヒューズホルダーがあります。
ヒューズを取り外す際には、まず電源を切ってACコードを本体から抜いて下さい。

マイナスドライバーでホルダーを開いてヒューズを交換して下さい。交換してもまたすぐにヒューズが飛ぶ場合は販売店にご相談下さい。

※できるだけアースをお取り下さい。
詳細は販売店におたずね下さい。

設置場所

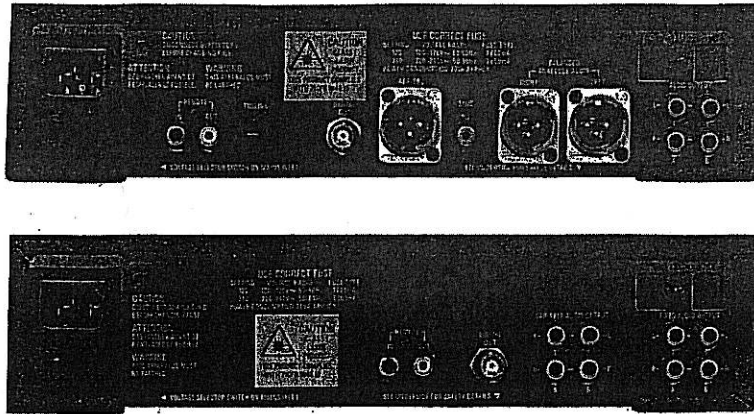
IKEMI、GENKIはお客様のお使いいただき易いところに設置していただけますが、ごくまれに次のような現象が生じることがありますのでご注意下さい。

IKEMI、GENKIは他のリン製品の上に重ねて設置して頂けますが、パワーアンプ等、発熱する機器付近の場合には空気が充分に循環するようにして下さい。

高感度リモコンを使用していますので、お部屋のどこにでも設置していただけますが、フロントパネルに直射日光が当たるような所はお避け下さい。リモコンが反応しないことがあります。ラック等の色付きガラスはほとんどの場合問題ありません。

インバーター式の照明器具は場合によりリモコン機能のついたオーディオやその他の機器の操作に障害をおよぼす場合がございます。ご注意下さい。

IKEMI、GENKIの接続

以下は上図がIKEMI、下図がGENKIのリアパネルです。

警告：プラグの抜き差しは電源を切ってから行って下さい。非常に強い電流が流れて製品が壊れる危険性があります。

IKEMI

IKEMIには2ペアのアナログ出力端子がございます。一方をコントロールアンプと接続、もう一方はマルチルーム用分配システムなどの他の製品と接続する場合などにご使用下さい。お客様のコントロールアンプにバランス入力が装備され、コントロールアンプとIKEMIの間を数メートル以上離して設置される場合にはIKEMIのバランス出力を使うことをお勧めいたします。

デジタル出力はデジタルレコーダー、プロセッサーなどとの接続にお使い頂けます。デジタル出力はお客様がお使いにならない場合、出力しないことも可能です。詳しくは、"IKEMI/GENKIをお使い頂く際に"の項をご覧下さい。

Sync LinkコネクターはNUMERIKなど、リンのDACと一緒にIKEMIをお使いになる場合のみ、必要になるコネクターです。

リモートIN/OUTコネクターはリンのKNEKTシステムでご利用頂くための端子です。RS232をご利用の場合はその説明書もお読みになってご使用下さい。

GENKI

GENKIには固定2系統、可変2系統のRCAフォノ出力端子がございます。高性能コントロールアンプをお持ちの場合は、固定の端子の一方ににつないでお使い下さい。固定出力のもう一方はマルチルームシステムなどの他の製品につないでお使いいただけます。

コントロールアンプをお持ちでない場合は、可変の端子をパワーアンプに直接つないでお使いいただくことが可能です。もう一系統の可変端子は、他のお部屋においたパワーアンプにつないでいただいて、お使いいただくこともできますし、もちろん適合するパワーアンプ2つでバイアンプにしてGENKIを鳴らしていただくことも可能です!

SPDIFデジタル出力端子はデジタルレコーダー、プロセッサーなどとつないでお使い下さい。この端子は必要でない場合には出力しないでおくように設定できます。詳しくは"IKEMI/GENKIの使い方"の項目をご覧下さい。

電源への接続

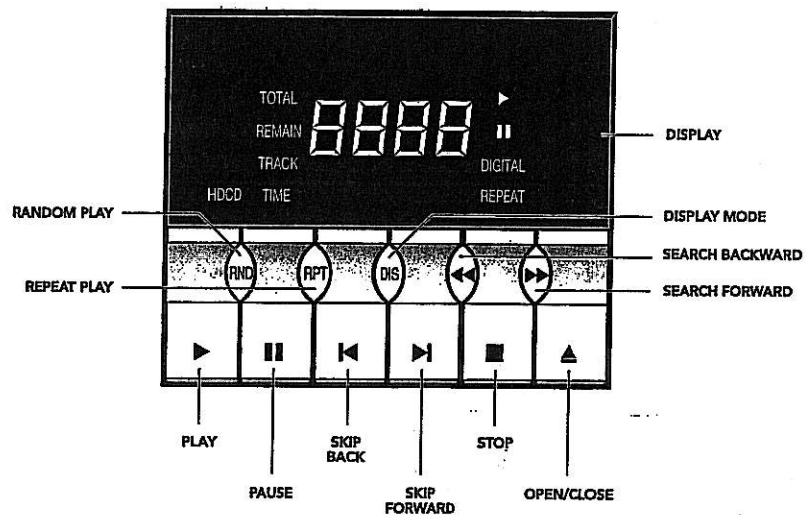
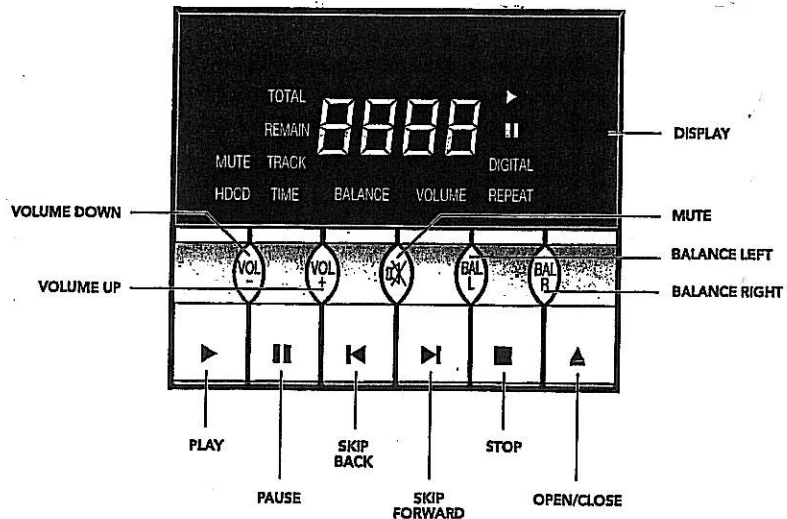
電源ケーブルを本体に接続後、コンセントに差し込んで下さい。

IKEMI/GENKI の使い方

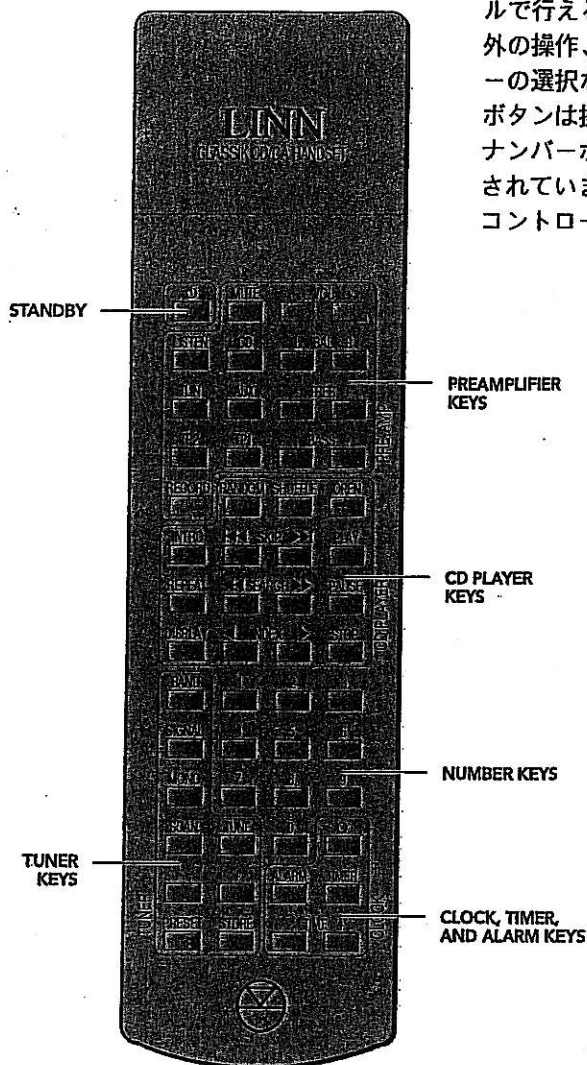
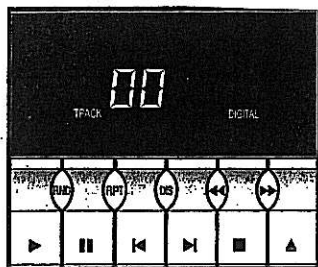
この章では IKEMI/GENKI をご利用いただく際の使用方法についてご説明致します。
ディスプレイの図の右側のボタンはリモコンの操作ボタンの図を表しています。

フロントパネルの使用

リンでは、シンプルな操作という点にポイントをおいて IKEMI、GENKI を設計いたしました。
フロントパネルのディスプレイは現在どのような操作を行っているかを表示いたします。非常にたくさんの機能がございますが、通常よくご利用になられる機能については1つか2つのボタンで操作していただけるように作られております。
以下、フロントキーの機能とディスプレイについてご説明させていただきます。

IKEMI のディスプレイと操作内容

GENKI のディスプレイと操作内容

リモコンの利用

IKEMI/GENKI にはリモコンが付属しております。リモコン上でフロントパネルで行える全ての操作が可能です。それに加え、フロントパネルでできる以外の操作、例えば曲のダイレクト選曲、選曲のプログラム、トラックナンバーの選択などもリモコンを使って行えます。
ボタンは操作内容ごとに分類され、配置されています。
ナンバーボタンは、最後にリモコンで操作したソースに対応するように設計されていますので、ご注意下さい。ナンバーボタンが動作しない場合は、CD コントロールの部分のボタンのいずれかを押して下さい。

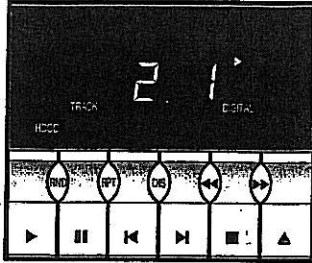
STANDBY
PREAMPLIFIER KEYS
CD PLAYER KEYS
NUMBER KEYS
TUNER KEYS
CLOCK, TIMER, AND ALARM KEYS

スイッチの ON/OFF

スイッチを入れるには

1. フロントパネルのパワーボタンを押して下さい。
2. ディスプレイのライトがつきます。

立ち上がる際のモードを選択できます。詳しくはユーザー機能の項目をご覧下さい。

IKEMI GENKI の操作

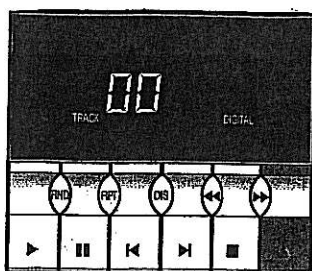
以下では、IKEMI と GENKI の操作方法をご説明致します。イラストは IKEMI のフロントパネルを示しています。フロントパネルの横のボタン表示は、リモコンの該当するボタンを示しています。IKEMI、GENKI どちらもこのボタンで操作して頂けます。GENKI のみに該当する操作については、プログラム機能についての説明のあとにまとめてご紹介しております。そちらをご参照下さい。

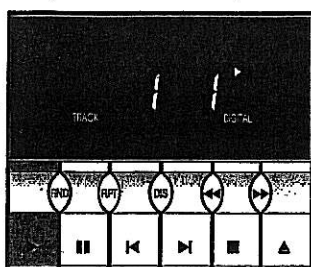
HDCD

IKEMI、GENKI は HDCD に対応しております。HDCD ソフトをかけられると、HDCD の文字がディスプレイに表示されます。

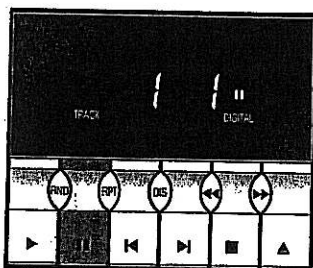
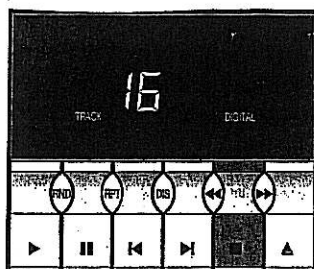
ディスプレイ表示一覧

ディスプレイ表示の選択は、リモコンの DISPLAY ボタン使って行って下さい。
再生中はボタンを一度押すごとに以下の順番で表示が変わります。IKEMI の場合、フロントパネルの DIS ボタンを押しても操作可能です。ボリューム、バランスの表示機能は GENKI にのみついております。

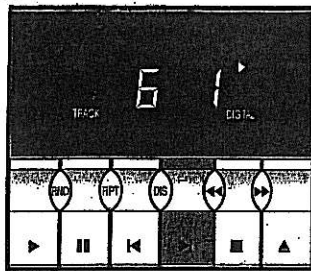
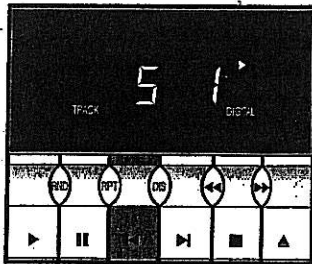
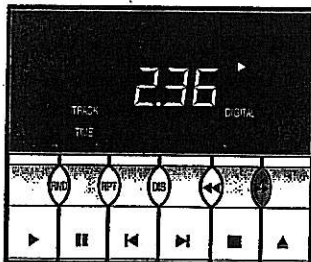
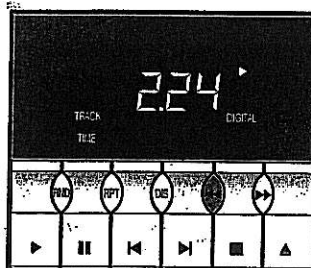
表示	表示内容説明	例
TRACK + INDEX	トラック、インデックス番号表示	
	ディスクがはいっていない状態	00
	演奏中	3 1
	ディスク再生が止まった状態	16
TRACK TIME	演奏中の曲の経過時間	0.38
REMAIN TRACK TIME	演奏中の曲の残り時間	1.25
TOTAL TIME	ディスク1曲目からのトータル経過時間	25.14
TOTAL REMAIN TIME	ディスクの残り時間	12.54
VOLUME	GENKI の出力レベル	23
BALANCE	GENKI の左右レベル	= =

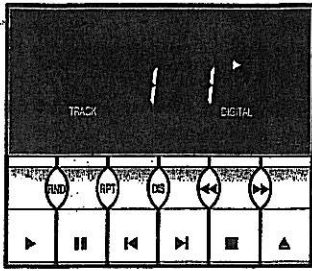
ディスクの再生

OPEN

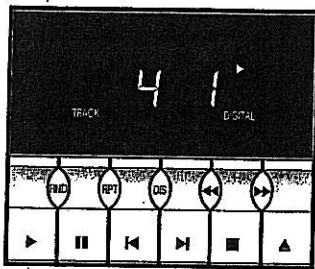
トレイを開くにはこのボタンを押して下さい。
トレイを軽く押す、もしくはOPEN ボタンをもう一度押すと、トレイが閉まります。

演奏を開始するには、PLAY ボタンを押して下さい。
ディスプレイ表示の変更：前のページをご参照下さい。

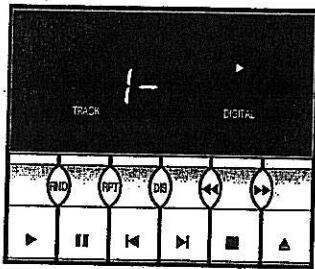
PAUSE

ディスクのポーズ（一時停止）にはこのボタンを押して下さい。
再び再生を開始するには、もう一度 PAUSE ボタンを押すか、PLAY ボタンを押して下さい。

STOP

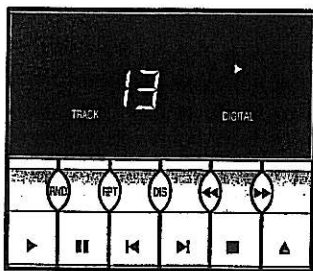
ストップするには、STOP ボタンを押して下さい。
ストップした状態のときディスプレイにはディスク収録曲数が表示されます。

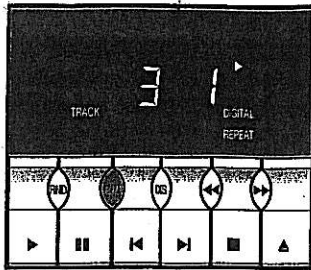
スキップとサーチ

曲間のスキップ
このボタンを押すと、次の曲の始めに飛びます。

このボタンを一度押すと：現在の曲の最初に戻ります。
もう一度押すと、その前の曲、2 度押すとその前の曲、というようにスキップします。

このボタンを押すと：前方へのサーチを行います。
時間を表示するには、DIS(DISPLAY)ボタンを押して下さい。

このボタンを押すと：後方へのサーチを行います。
時間を表示するには、DIS(DISPLAY)ボタンを押して下さい。

ダイレクト選曲

この機能は、CD 再生中、停止中もしくはトレイが開いている状態でも動作可能です。

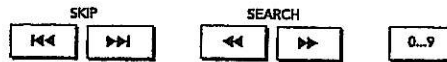
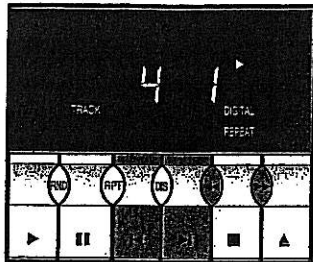
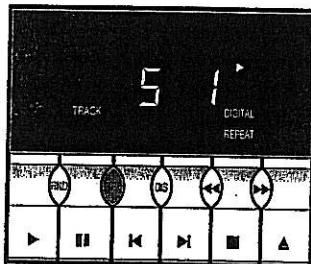
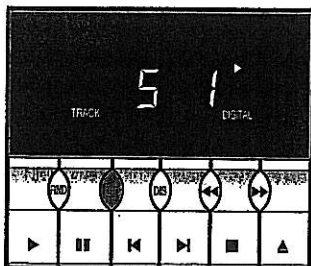
4

選択したい曲番号のボタンを押して下さい。その番号から演奏を開始します。
ご注意：トラック番号が選択されない場合は、リモコン上の CD を操作するボタンのいずれかを押してから、もう一度選択したい曲番号を押してみて下さい。

1

2 桁台の番号を選択したい場合は、まず 10 の位の番号を 2 秒ほど押しつづけて下さい。番号が左に移動し、右側に－が表示されます。

3

次に 1 の位の数字を押して下さい。
選択された番号の曲の演奏が開始されます。

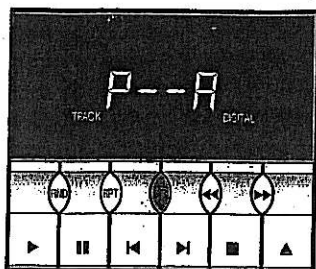
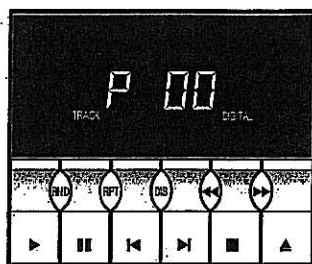
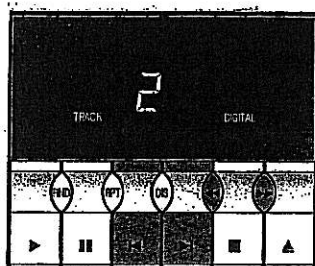
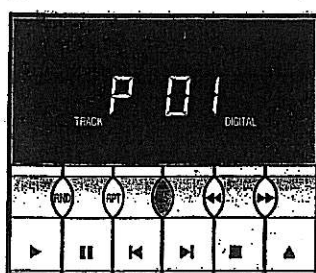
リピート機能

REPEAT

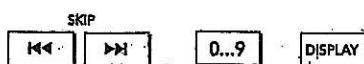
リモコンの REPEAT ボタンを押して下さい。
このボタンを押すとお聴きのディスク全体のリピートを行います。もしくは区間リピートの開始の設定がなされます。

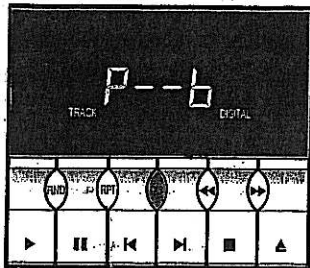
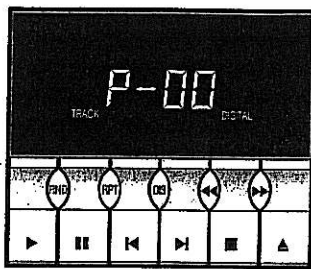
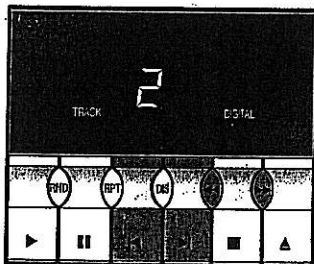
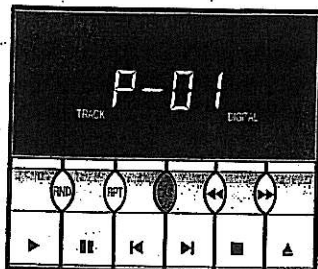
0...9

区間リピートを行う場合
SKIP ボタン、もしくは SEARCH ボタンを押して、区間リピートの終わりを選択して下さい。

REPEAT ボタンをもう一度押すと、区間リピートの終了ポイントが設定されます。

REPEAT

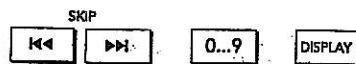
リピート設定の解除：REPEAT ボタンをもう一度押して下さい。

曲の選択を設定する（プログラムモード A）

プログラムモード A では、選択した曲を設定した順序で再生されるようプログラムができます。

ディスクをプレーヤーに装填し、ディスプレイがディスクの総録音時間、続いて曲数を表示するまでお待ち下さい。リモコンの DIS(DISPLAY)ボタンを、押すとディスプレイに P-A と表示されます（さらに押しつづけますと、プログラム B が選択されます）。やり直すには、OPEN ボタンを押して下さい。

ディスプレイは次に P 00 という表示に変わります。この画面からプログラムを行います。

一番最初に再生したい曲を SKIP ボタン、もしくはリモコンの数字入力ボタンを使って選択して下さい。

リモコンの DIS(DISPLAY)ボタンを押して選択した曲番号を設定します。上の方法を繰り返して、設定を行って下さい。最後に PLAY ボタンを押して設定内容を確定します。

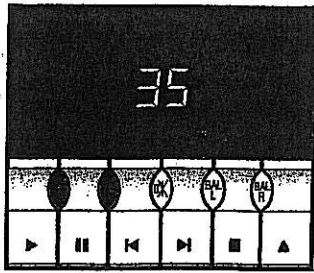
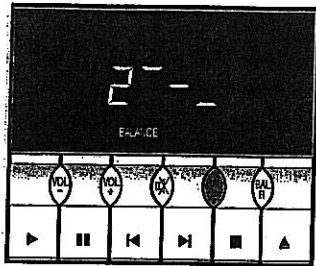
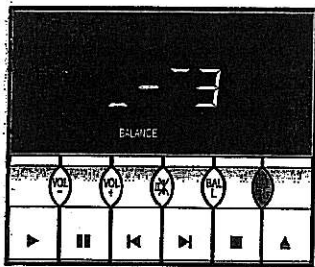
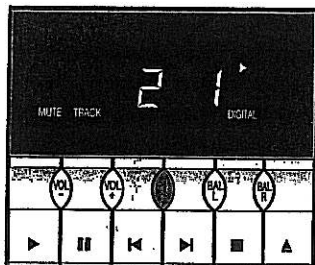
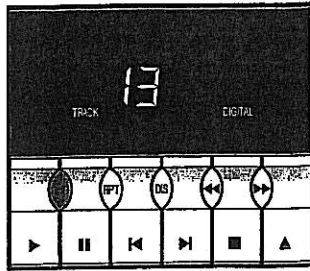
プログラムを解除するには CD トレイを開いて下さい。

曲を飛ばす（削除する）ように設定する（プログラムモードB）

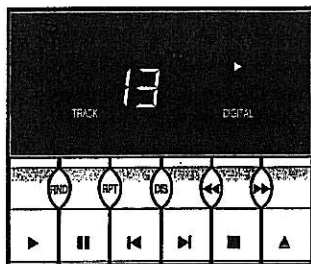
このプログラムでは再生中に演奏しない曲を一曲もしくは数曲設定することができます。

ディスクをプレーヤーに装填し、ディスプレイがディスクの総録音時間、続いて曲数を表示するまでお待ち下さい。2 秒くらいリモコンのDIS(DISPLAY)ボタンを押して下さい。やり直すには、OPEN ボタンを押して下さい。

この画面からプログラムを行います。

飛ばしたい最初の曲を SKIP ボタンもしくは、リモコンでダイレクトに曲番号を押して選択して下さい。

DIS(DISPLAY)ボタンをおして選択した曲番号を設定します。以上の方法を繰り返して、設定を行います。

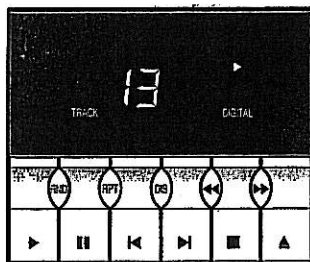
プログラムを解除するには CD トレイを開いて下さい。

GENKI の可変出力機能

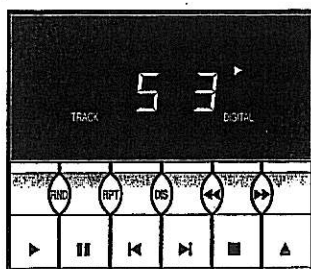
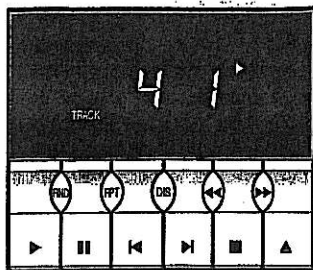
このボタンを押すと、ボリュームを上下できます。

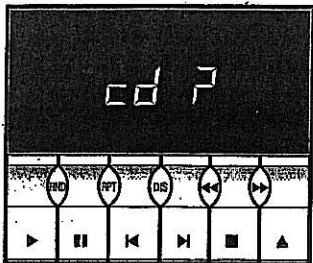
バランスを左に移動させます。

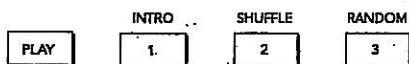
BALANCE
R

バランスを右に移動させます。

可変出力をミュート状態にします。

より高度な CD 機能

RANDOM

ランダム・モード
CD の曲をランダムに再生することができます。
トレイがオープンの状態、停止状態、また演奏中からでもランダムモード操作が可能です。
設定から演奏開始まで数秒かかります。少々お待ち下さい。

SHUFFLE

シャッフル・モード
CD の曲を一度ずつ、ランダムに再生することができます。
トレイがオープンの状態、停止状態、また演奏中からでもシャッフル・モード操作が可能です。
設定から演奏開始まで数秒かかります。少々お待ち下さい。

INTRO

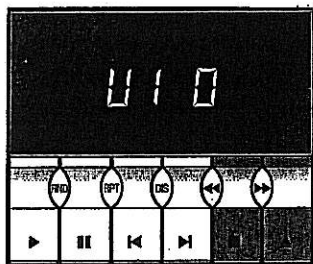
イントロスキャン・モード
お聴きになりたい曲を探すため、曲の最初の１０秒づつが再生されるように設定するモードです。選択したトラックを聴くには PLAY を押して下さい。

インデックスの選択
クラシックのディスクの中には、楽章の最初を選択し易くするなどのために、インデックスポイントを設定しているものがあります。

デジタル出力のON/OFF

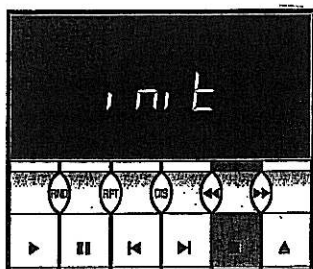
デジタル出力のON/OFFは、リモコンの数字0のボタンを数秒押しつづけて行って下さい。この機能は、自動入力選択のついた機器をご利用になる場合などに、お使い頂けます。

プレイモード

付属のリモコン以外のLINNのリモコンをお使いの場合に、お手持ちのリモコンにRANDOM、SHUFFLE、INTROボタンなどが無い場合は、PLAYボタンを押しつづけてこれらの選択を行って下さい。

ユーザー機能

IKEMI、GENKIをお客様の使い勝手にあわせてカスタマイズする機能です。OPENボタンを押しながら、電源を立上げます。電源ボタンを押した後も、OPENボタンを約12秒間押し続け、左図の表示になりましたら手を放して下さい。OPENボタンによりユーザーオプション番号、STOPボタンにより設定内容（番号）を変えて下さい。

ユーザー機能設定の内容は、ユーザー機能設定の項目をご覧下さい。

ユーザー機能設定を終了させるには、OPENボタンを長押し（3~6秒）してONの表示が出たら指をはなします。

工場出荷時の設定（初期設定）

STOPボタンを押しながら、電源を立上げます。電源ボタンを押した後も、STOPボタンを約10秒間押し続けて下さい。

ユーザー機能設定

IKEMI、GENKI にはさまざまなユーザー設定機能がついております。これを設定されることにより、それぞれの方がお使いになりやすいように設定を変更することが可能です。

番号	名称	選択番号
U1	ディスプレイ スリープ	0=表示されつづけます 1=約 20 秒でスリープとなります
U2	リモコン信号の受付け	0=信号を受け付けません 1=信号を受け付けています
U3	起動時の CD 再生	0=電源を入れたときに停止状態で待つ 1=電源をいれたときに CD 再生を自動的に行う
U4	最終使用状態の保存 (停止、ポーズ、再生、曲番号)	0=保存しない 1=保存する
U5＊	起動時のボリューム	0=VOLUME 25 1=VOLUME 50
U6＊	最終使用時のボリューム設定で起動する	0=15 で起動する 1=最終使用時のボリュームで起動する
U7＊	GENKI のプリアンプ部の設定変更(ボリューム、バランス)	0=リン AV5101 リモコンのプリアンプ 3 の設定内容と同一に設定 (address 15) 1=KAIRN および他のリンのプリアンプと同一に設定 (address 16) 2=リンリモコンの KNEKT ファンクション 1/2 と同一に設定

＊印は GENKI のみにあてはまる機能です。
下線は工場出荷時の設定内容です。

プリアンプのボリュームを変更する際に、GENKI のボリュームが連動して変更するのを防止するには、U7 で"0" もしくは "2" を選択して下さい。

トラブルシューティングとメンテナンス

CD ご使用に際してのご注意

取り扱い

CD ソフトのどちらの面にも触れないで下さい。CD ソフトのエッジの部分のみを取り扱いするようにして下さい。
CD ソフトの大きな傷や汚れは、音飛びの原因になり、時には信号の読み取りを不可能にします。破損したディスクはご利用にならないで下さい。

クリーニング

指紋や汚れがディスクに付着した場合、やわらかい綿の布（もしくは同様のもの）でディスクの中心から外に向かって放射状に軽く拭き取って下さい。

保存

長期間にわたってご利用にならない場合には、トレイから取り出してケースにいれて保存するようにして下さい。

サービス

他のリン製品同様、IKEMI、GENKI は長期間楽しんでお使いいただける様、設計されております。点検、修理は必ずリン販売店スタッフにお問い合せ下さい。

クリーニング

指紋や汚れは、やわらかい綿の布（もしくは同様のもの）でふきとれます。クリーニングは必ず、電源を切ってから行って下さい。市販のクリーニング用品はお使いにならないで下さい。

テクニカルサポート

ご不明な点がございましたら、以下までご連絡下さい。

ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ:0120-126173

アフターサービス

製品に対するお問い合わせは正規販売店に御相談下さい。なお、許可なく改造や修理をされた場合には保証書によるお取り扱いができないことがあります。御不明の点は最寄りの LINN 販売店にご相談下さい。

1 ご利用いただく前に必ずオーナーズマニュアル（本冊子）にて安全な利用方法をご確認下さい。

2 後々のご利用のため、マニュアルは必ず捨てずにお持ち下さい。

3 マニュアルには様々な注意点が書かれています。必ずそれらを守ってご使用下さい。

4 マニュアルの使用方法に従って製品をご利用下さい。

5 水の近く、例えば浴槽、洗面所、洗濯機等の近くに設置しないで下さい。

6 販売店のお勧めする台、ラックをご使用下さい。製品を可動式台に設置してのご利用は注意深く行って下さい。急に動かしたり、平らでない面に置いたりすると転倒の原因となります。

7 壁面、天井への据えつけは販売店にご相談下さい。

8 製品には換気が必要です。ベッド、ソファ、などの換気を妨げるものの上への設置、または埋込式設置、キャビネットのなかへの設置などは、製品の換気を妨げますのでなさらないで下さい。

9 製品は熱を嫌います。ラジエーター、ヒーター、ストーブなど熱源のそばに設置しないで下さい。

10 マニュアルに記載、もしくは製品に記された電源にのみ接続して下さい。

11 製品にはなるべくアースをおとり下さい。また、ケーブルの極性にご注意下さい。

12 コードは製品につぶされないようご注意下さい。またプラグ、ソケット、製品との接点にはご注意下さい。

13 製品はオーナーズマニュアル（本冊子）または販売員のお勧めする方法にしたがってクリーニングを行って下さい。

14 クリーニングはリンのお勧めする方法にしたがって行って下さい。(本マニュアル該当部分をご覧下さい。)

15 電源ライン付近にアンテナを設置しないで下さい。

16 チューナー／レシーバーに屋外用アンテナを取り付ける際には、急激な電熱変化、静電気の蓄積を防ぐためにアースを取り付ける必要があります。

17 長期間ご使用にならない場合は、差し込み口からプラグを抜いて下さい。製品の内部にものや液体が入らないようにご注意下さい。

18 製品の内部に、ものや水分がはいらないようにご注意下さい。

19 以下のような症状が発生したら、販売員までご連絡下さい。

a） 電源コード、もしくはプラグが破損したとき
b） 製品の内部にものが入った場合
c） 製品がぬれた場合
d） 正常に作動しなかったり、演奏中に表示が変わったりした場合
e） 製品が落下したり、内部に損傷が生じた場合

リンの製品は、お買い求めになった国の条件の元に保証をされております。規定の条件に加え、製造段階における瑕疵があった場合には、どの部分でも部品交換いたします。円滑な保証と修理をお約束するためにも、保証登録申込書のご記入とご返送にぜひご協力下さい。お送りくださった方には、製品についての情報を掲載したリンのニュースレター「THE RECORD」をお送りさせていただきます。（ご返送先：株式会社リン ジャパン）

- リンの製品の修理は、リン特約店にお任せ下さい。特約店以外の修理や部品交換等をなさいますと、製品保証が出来なくなりますのでご注意下さい。お手持ちの製品について御不審な点がございましたら、最寄りのリン販売店までご連絡下さい。
- 領収証は御購入日確認のため必要です。大切にお持ち下さい。
- 修理のための運搬時の破損はお客様御負担とさせていただきますのでご注意下さい。

IKEMI 仕様

出力	コネクターの形状	レベル	ｲﾝﾋﾟｰﾀﾞﾝｽ	概要
アンバランス・アナログ	RCA フォノ(ピン)	2Vrms	300Ohms	
バランス・アナログ	XLR オス	4Vrms	600Ohms	pin1 ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ(ｱｰｽ) pin2 ﾎｯﾄ pin3 ｺｰﾙﾄﾞ
SPDIF 同軸デジタル	BNC	0.5Vpp	75Ohms	
SPDIF 光デジタル	TOSLINK			
AES/EBU デジタル	XLR オス	1Vpp	110Ohms	pin1 ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ(ｱｰｽ) pin2 ﾎｯﾄ pin3 ｺｰﾙﾄﾞ
Sync Link 入力	RCA フォノ(ピン)	0-10 Vdc	10k Ohms	LINN NUMERIK 専用
Knekt リモート入出力	RCA フォノ(ピン)	4mA	na	LINN KNEKT 専用
電源/ヒューズ	IEC	90-130 Vac 180-260Vac 20W(最大)		マニュアルスイッチ
サイズ	H80 mm × W320 mm × D325 mm			
重量	4.9 kg			

GENKI 仕様

出力	コネクターの形状	レベル	ｲﾝﾋﾟｰﾀﾞﾝｽ	概要
アナログ	RCA フォノ(ピン)	2Vrms	300Ohms	
アナログ可変(プリ出力)	RCA フォノ(ピン)	2Vrms(最大)	300Ohms	
SPDIF 同軸デジタル	BNC	0.5Vpp	75Ohms	
Knekt リモート入出力	RCA フォノ(ピン)	4mA	na	LINN KNEKT 専用
電源/ヒューズ	IEC	90-130 Vac 180-260Vac 20W(最大)		マニュアルスイッチ
サイズ	H80 mm × W320 mm × D325 mm			
重量	3.3 kg			
RS232 IN	RJ45	RS232	na	pin1 boot pin2 transmit pin3 receive pin4 nc pin5 common pin6 boot
RS232 OUT	RJ45	RS232	na	pin1 nc pin2 common pin3 nc pin4 transmit pin5 recieve pin6 nc